

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年8月20日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：12件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	非常用ガス処理系定例試験において、同系ファン（4C）駆動用電動機周辺の振動値に上昇傾向が認められたため、原因調査及び対応検討	GⅢ	
2	2号機	プロセス計算機制御用機器の故障を示す警報が発生と同時に、当該計算機が（Ⅰ系）から（Ⅱ系）に自動的に切替ったため、原因調査及び対応検討	GⅢ	
3	3号機	原子炉格納容器漏えい率検査の準備中、当該検査用露点検出器（2台）に校正基準値外れが認められたため、対応検討	GⅢ	
4	3号機	原子炉冷却材浄化系ポンプ（A）出口流量低を示す警報の発生と同時に、当該ポンプが自動停止したため、原因調査及び対応検討	GⅢ	
5	5号機	移動式炉内計装系検出器駆動制御装置（A・B）の検出器位置信号の異常を示す警報が発生したため、当該装置を点検・修理	GⅢ	
6	5号機	所内ボイラ（B）用薬液注入配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	GⅢ	
7	6号機	主復水器水室入口温度計用ケーブル中継端子箱（C-1）の内部に結露発生による水溜まりが認められたため、対応検討	GⅢ	
8	6号機	原子炉格納容器内漏えい検出系の弁点検において、残留熱除去系停止時冷却運転用配管の内側隔離弁用漏えい検出弁（1台）に弁棒の変形（曲がり）が認められたため、当該弁棒を交換	GⅢ	
9	6号機	タービン建屋1階休憩所内エアコン用結露水排水配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	GⅢ	
10	集中環境施設	高温焼却炉設備グラニューール収納ドラム缶移送用コンベア（A）の受取り位置監視用光電管スイッチのケーブル保護管に破損が認められたため、当該保護管を点検・修理	GⅢ	
11	集中環境施設	高温焼却炉設備主燃焼室バーナー燃料流量調節弁に制御動作不良が認められたため、当該弁及び制御回路を点検・修理	GⅢ	
12	その他	海生物処理設備ダスト移送用コンベア（No. 1）駆動用チェーンに変形（伸び）が認められたため、当該チェーンを点検・調整	GⅢ	